

## 胃神経内分泌腫瘍(NET)と神経内分泌細胞癌(NEC)の臨床病理学的検討に関する後ろ向き観察研究

### 1. 研究の対象

当院において2005年1月から2023年12月にまでに内視鏡切除または外科切除された胃 NET、胃 NEC の患者の方

### 2. 研究目的・方法

以前、消化管の神経内分泌腫瘍(Neuroendocrine neoplasm, NEN)にはカルチノイドという名称が使われてきました。しかし、2010年・2019年のWHO分類より分化度と細胞増殖活性を加味し、大きく高分化の neuroendocrine tumor(NET)と低分化の neuroendocrine carcinoma(NEC)に分類されています。胃 NEC は分化型腺癌が先行的に発生し、内部に生じた高異型度の腫瘍性内分泌細胞が急速に発育・進展し大勢を占める機序が推定されており、早期より転移を来す予後不良の高悪性度癌である一方、胃 NET は内分泌細胞の前駆細胞から発生した細胞異型度が低い腫瘍です。このように胃においては NEC と NET は全く異なる性質の腫瘍であり、悪性度が非常に高い NEC は NET または一般型胃癌とも厳密に区別する必要があります。しかし、これまで胃 NET や胃 NEC の特徴的な臨床病理学的所見や内視鏡像についての報告は少ないのが現状です。今回、当院で経験した胃 NET、胃 NEC の臨床病理学的特徴を検討し、とくに、内視鏡所見の特徴について明らかにすることを目的としました。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:病歴、治療歴、内視鏡所見、内視鏡画像 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

#### <照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

大阪国際がんセンター 消化管内科 上堂 文也

住所:〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話:06-6945-1181

研究代表者(責任者) :

大阪国際がんセンター 消化管内科 上堂 文也

研究事務局:

大阪国際がんセンター 消化管内科 上堂 文也

-----以上